

快適生活環境支える



福島県知事
内堀 雅雄

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
震災から間もなく10年の節目を迎えようとしております。この間、県民の皆様の懸命な御努力と国内外からの温かい御支援により、福島県は着実に復興への歩みを進めてまいりました。
昨年は、双葉町、大熊町、富岡町の帰還困難区域の一部地域で避難指示が解除されたほか、JR常磐線的全線再開、福島ロボットテストフィールドの全面開所など、明るい話題も多くありました。

新たな復興・創生のステージへ

福島の未来
形づくる

そのような中、新型コロナウイルス感染症が世界各国で急速に拡大し、私たちの生活は一変しました。

県といたしましては、引き続き、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策はもとより、震災と原発事故からの復興・再生、令和元年東日本台風等災害からの復旧、地方創生・人口減少対策などに全力で取り組んでまいります。

まず、新型コロナウイルス対策については、ウィズコロナにおける感染拡大の防止と社会・経済の再生を両輪で進めていくとともに、感染者への差別や誹謗中傷の防止に力を尽くしてまいります。

次に、避難地域の復興・再生については、今年4月から第2期復興・創生期間がスタートします。引き続き、被災者の生活再建や生業の再生、廃炉・汚染水対策などの課題にしっかりと取り組んでまいります。

また、令和元年東日本台風等災害からの早期復旧に努めるとともに、災害を教訓に、命を守るための避難行動の促進を図るなど、災害に強い県づくりを進めてまいります。

さらに、人口減少対策については、子育て支援策等の充実や雇用の場の確保などに取り組むとともに、本県が持つ移住先としての魅力を積極的に発信するなど、「福島ならでは」の地方創生を推進してまいります。

今年7月の東京オリンピック・パラリンピック大会においては、これまで国内外から頂いた多くの御支援に対する感謝の思いと、復興が進んでいる福島の姿と魅力を広く発信するとともに、感染防止対策を徹底し、選手の皆さんを始め、福島を訪れる多くの皆さんにとって安全・安心な大会となるよう準備を進めてまいります。

ウィズコロナの状況においても、常に危機感とスピード感を持ち、最大限の効果を発揮するためには何が必要なのかを常に意識しながら、この難局を乗り越え、福島の新しい未来を形作るための挑戦を続けてまいります。今後とも、一層の御支援、御協力をお願い申し上げ、新年の御挨拶といたします。

一般社団法人 福島県空調衛生工事業協会
会長 大内 弘之



年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。
会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては、つつがなく新春をお迎えのことと心より喜び申し上げます。
東日本大震災から10年

目を迎え、第2期の復興・創生期間が始まろうとしておりますが、今後も本県の復興のため会員が一丸となって協力して参ります。
昨今、激甚化する災害に対しては、協会員が協力して対応してきたところですが、今後も地域に根差した企業として、安全衛生意識の高揚と地域防災活動の取り組みを強化し、災害時の速やかな

インフラ等の復旧に備えたいと考えております。
復興と共に、本県全体での地方創生に向けて、官民挙げて産業の再生等に取り組んでおりますが、我々も、全産業的に課題となっている担い手の確保と定着のため労働環境改善・生産性向上など魅力ある建設産業の実現に向けて取り組んで参ります。
福島県においては、地球温暖化対策推進計画のもと温室効果ガス削減を目標し、「福島県再エネ・省エネ推進建築物整備指針」等が策定され、指針に基づいた整備も始まっております。

低炭素社会実現に向けたさらなる省エネを推進するために、省エネ・省資源に適合した空調衛生設備機器へのリニューアル、そして運用改善等の推進に向けても取り組んで参ります。
私たちの快適な生活環境を支えているのが、「空調設備・給排水衛生設備」の高度な技術です。未来に向けて様々な環境技術を駆使し、顧客に良質で満足のいく設備の提供を最大の目的として業界の地位向上・発展に努めて参ります。
末筆になりますが、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願っております。

適正工期設定など要望 日空衛と国交省が意見交換

当協会が加盟する日本空調衛生工事業協会（日空衛、長谷川勉会長）は昨年12月16日、東京都内で適正な工期設定や建設キャリアアップシステム（CCUS）の普及などを議題に、国土交通省幹部との定例意見交換会を開いた。工期については、昨年7月に策定された「工期に関する基準」の官民への周知と指導、概成工期を含めた適正な工期設定の促進などを要望。国交省は設備工事にしわ寄せが及ばないよう、制度の適切な運用を促したいと応じた。

意見交換会には長谷川会長ら日空衛幹部と、国交省から天河宏文大臣官房審議官（不動産・建設経済局担当）ら幹部が出席した。

工期の在り方については、設計図書の精度向上

や適正な工期設定・工程管理、弾力的な工期延伸などの考え方を示す「工期に関する基準」の周知・指導を要望。設備の試運転や調整期間なども考慮した「概成工期」の明確な設定を促すよう求めた。

国交省は「基準などが実効性を持ち、運用されるよう取り組みたい」と話し、自治体なども含めて周知していくことを伝えた。

CCUSについては、日空衛が、国の制度としての位置付けや法制化などを求めた。国交省は、建設業退職金共済の電子申請方式でのCCUSの活用や、顔認証などによる就業履歴を蓄積しやすい機能開発に取り組んでいるとし、CCUSを建設業の制度インフラとして定着させる考えを示した。

このほか日空衛からは新型コロナウイルス感染症対策に伴う必要経費の計上やデジタル化の導入推進、ICT技術を活用した現場の生産性向上や書類の標準化・簡素化などを要望した。

空衛ふくしま

発行所
一般社団法人福島県
空調衛生工事業協会
発行人 大内 弘之
〒960-8021
福島市霞町9-23
(福島管工事会館)
電話(024)526-2036

謹賀新年
初春のお慶びを申し上げます
本年もよろしく願いいたします。
一般社団法人
福島県空調衛生工事業協会

人・街・未来へ

株式会社 小泉東北

代表取締役 野澤 隆一

本社 〒963-8041
福島県郡山市富田町愛宕前47-1
TEL024(952)1211(代)

仙台営業所 TEL022(372)7002(代)
会津営業所 TEL0242(32)9811(代)
石巻営業所 TEL0225(25)7445(代)
仙台南営業所 TEL022(797)7081(代)
福島営業所 TEL024(572)3699(代)

小泉 〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5
TEL03(3393)2511(代)

空調・衛生・管工機材の総合商社

富士機材株式会社

■郡山支店 ■
〒963-0725
郡山市田村町金屋字下夕川原167-4
TEL(024)941-3621

■いわき支店 ■
〒972-8316
いわき市常磐西郷町銭田107-15
TEL(0246)72-1571

TOTO
代理店

タカムラ
TAKAMURA

〒960-0180
福島市鎌田字御町13番地の5
TEL(024)553-1464(代)

営業所
福島・郡山・いわき・会津・水戸
仙台・取手・宇都宮・さいたま
アルテック・未来工房

水道資材総合商社

DAI SAN

太三機互株式会社

本社 〒104-0061
東京都中央区銀座1-19-15
TEL(03)3561-8761(代)

●福島営業所
福島市八木田字榎内23 TEL(024)546-3101
●いわき営業所
いわき市内郷御殿町1-162 TEL(0246)27-7589

SEDIA
SYSTEM

郡山 SC (024) 945-2105
会津若松 SC (0242) 23-1122
いわき SC (0246) 24-2266
福島 SC (024) 535-0201
白河 SC (0248) 27-2911

渡辺パイプ株式会社
https://www.sedia-system.co.jp

福島県土木部長 猪股慶藏



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
建設産業に携わる皆様には、日頃から、社会資本の整備や維持管理はもとより、近年頻発する自然災害への迅速な対応など、県土づくりの重要な役割を担っていただいております。深く感謝を申し上げます。
震災から間もなく10年の節目を迎えようとしております。
この間、建設産業に関わる皆様を始め、県内外からの多くの皆様からの温かい御支援、御協力により、福島県は着実に復興への歩みを進めてまいりました。

脱炭素社会実現へ取り組み率先

建設業界に目を向けますと、脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組が進められております。原子力災害の被災県である福島県は、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現を目指しており、須賀川土木事務所（ZEB）に代表されるように、県有建築物においても先進的な技術を積極的に導入してまいります。
建設業に携わる皆様のお力添えなしには、震災や令和元年東日本台風等からの復旧・復興、そして地方創生の礎となる社会資本の整備は進めません。
県といたしましては、災害に強い県土づくりを進めるとともに、県土全体の将来像を見据えた社会資本の整備を着実に進めてまいりますので、今後とも、一層の御支援、御協力をお願いいたします。

建設業に携わる皆様のお力添えなしには、震災や令和元年東日本台風等からの復旧・復興、そして地方創生の礎となる社会資本の整備は進めません。
県といたしましては、災害に強い県土づくりを進めるとともに、県土全体の将来像を見据えた社会資本の整備を着実に進めてまいりますので、今後とも、一層の御支援、御協力をお願いいたします。

建設業東北ブロック会議

4週8休普及へ取り組み

分離発注 市町村への浸透必要

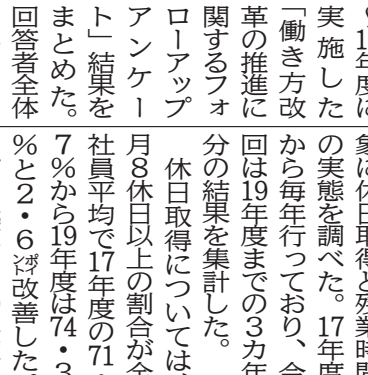
発注の促進④総合評価落札方式における配置予定技術者の参加要件緩和⑤建設キャリアアップシステム（CCUS）⑥コロナ禍への対応⑦の6項目について意見を交換した。
働き方改革では、2024年4月から、時間外労働の上限規制が建設業にも適用になることが乖離があるとして、積み

上げや提出した内訳書等に基づく変更金額の算定を訴えた。
分離発注については、一括発注が数多くみられる現状を踏まえ、さらなる推進と、市町村への周知を要望した。
総合評価における配置技術者の資格要件は、発注量の減少や技術者の高齢化により公共工事の施工経験を持つ技術者が減少している実情を踏まえ、施工経験年数などの条件緩和の検討を求めた。
CCUSに対しては、普及に期待する一方、登録手続きの難しさやコスト負担の問題から「メリットが乏しい」とする声もあがっており、手続きの簡素化やメリットの広報など、普及促進に向けた取り組みが望まれるとされた。

工事部門の進展課題

4週8休 日空衛 働き方改革アンケート

当協会が加盟する日本空衛（長谷川勉会長）は、19年度に実施した「働き方改革アンケート」の結果を、今年度（2020年度）の調査結果と比較して、17年度の実態を調べた。17年度からは19年度までの3カ年間の結果を集計した。



「働き方改革アンケート」の結果を、今年度（2020年度）の調査結果と比較して、17年度の実態を調べた。17年度からは19年度までの3カ年間の結果を集計した。

「働き方改革アンケート」の結果を、今年度（2020年度）の調査結果と比較して、17年度の実態を調べた。17年度からは19年度までの3カ年間の結果を集計した。

コロナ下の設備勉強

住設機器メーカー2社提案

技術委員会事業で秋季に開いている特別技術講習会は今年度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から開催を見送り、作成した資料配布により講習会に替えた。ウィズコロナ下の製品情報について、住宅設備機器メーカーからの提案を受けた。

「アークオート」は取付工事が簡易な省施工の乾電池一体タイプと、使用するたびに水の力で電気を発生させる省電力タイプがある。両タイプ配線工事を行わないため、壁を傷つけずに施工できる。

洋式便器化工事の「和洋リモデル工法」も取り上げた。既存の和式便器の一部をカットするだけ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

「熱交気調システム」は、温度・湿度センサーで給排気量を自動調節するIAQ制御により、年間を通じた快適な省エネ運転を実現した。シャツ

コロナ禍を生き抜く経営

経営委員会事業として

例年開いている経営改善研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度の開催を取り止め、研修会に替えてコロナ禍に対応した税

務や金融制度、給付金などについて記載した冊子を配布した。冊子は、中小企業経営者向けにきょうせいが発行したもの。「コロナ禍を生き抜く」の副題が付く。

研修編では、法人税等の申告期限の延長手続き、納税猶予の特例、テ

調整助成金などを記載申請書の具体的な記載方法も記されている。

研修編では、法人税等の申告期限の延長手続き、納税猶予の特例、テ

調整助成金などを記載申請書の具体的な記載方法も記されている。

研修編では、法人税等の申告期限の延長手続き、納税猶予の特例、テ

調整助成金などを記載申請書の具体的な記載方法も記されている。

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

「清潔・除菌」をこの一部をカットするだけ

県優良工事

東北エアコン初受賞

ZEB化の須賀川土木庁舎で

県の2020年度優良建設工事・機械設備部門、一には内堀知事、松崎建設工事・機械設備部門、須賀川土木事務所（須賀川市）が選ばれた。東北エアコンは初受賞。表彰式は昨年9月4日、福島市のコラッセふくしまで行われ、内堀知事から表彰状と記念の盾を授与された。

式には内堀知事、松崎建設工事・機械設備部門、須賀川土木事務所（須賀川市）が選ばれた。東北エアコンは初受賞。表彰式は昨年9月4日、福島市のコラッセふくしまで行われ、内堀知事から表彰状と記念の盾を授与された。

事業展望

新しい年を迎え、謹んで新春の御挨拶を申し上げます。皆様には日頃、本県の建築行政の推進につきまして、格段の御協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

福島県土木部建築総室

式による日常生活が求められる中、建設工事現場において、感染拡大防止対策を徹底しながら、工事を着実に進めていただき、皆様の御努力に感謝申し上げます。今年も引き続き対応をより一層お願いいたします。

重要度増す環境政策



この医療センター(上)と伊達地区特別支援学校の完成予想図

建設総室では、避難元自治体から要請を受けた災害公営住宅等の代行整備事業を引き続き行うとともに、人口減少対策として、県内への移住を検討している世帯への体験住宅の提供や住宅取得、子育て環境を向上させる空き家改修への支援事業を継続してまいります。また、地方創生の拠点施設となる「福島県立こころの医療センター（仮称）」「伊達地区特別支援学校」などの整備を計画的に進めてまいります。

建築物を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。昨年10月、菅総理大臣が国会での所信表明演説において「2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロ」を宣言し、今年には脱炭素化に向け、エネルギー・環境政策を見直す動きが加速するものと思われまます。



内堀知事から表彰状を受ける草野修東北エアコン社長(右)

県優良建設工事受賞工事概要

【寸評】ZEB技術を積極的に取り入れ、1次エネルギー消費量を削減し、庁舎で東北初の「Nearly ZEB」認証を取得した須賀川土木事務所改築での機械設備工事。

狭小な空間である機械室内のダクトや配管施工で3D-CADを用いたシミュレーションを行い、保守作業に必要な空間の確保に向けた出来形管理に工夫が見られる。

また、地中熱がアホール工事で、想定を超える地下水の噴出により予定深度まで掘削ができない状況の中、水中施工可能な掘削機に変更するとともに、空調負荷に十分対応できる熱量確保に向け自主的に熱応答試験を実施し、掘削箇所数を増やすなど、設計時の目標であるZEB認証取得に向けた品質を確保するための取り組みは高く評価できる。

さらに、同工事は音や振動の発生が懸念されたため、事前に近隣住民への事前説明や必要に応じて訪問するなど、丁寧な対応によりトラブルを未然に防いでおり、総合的に優秀性が認められる。

【概要】▽施工場所＝須賀川市大町地内▽請負額＝1億688万1500円▽概要＝ZEB化に係る地中熱利用設備工事および自動制御設備（BEMS）工事

指名競争、柔軟運用を

県総合設備協会 県入札監視委で要望



域内の事業者数の実態を勘案した柔軟な運用を要望するとともに、災害出動で頑張った企業に対する、その後の復旧工事発注でのインセンティブ付与などを提案した。

指名競争に對しては、現在、同方式を導入している農林水産、土木西部以外の部局への適用拡大と合わせ、事業者数の少ない管内では、同方式が適用される指名候補者数の基準（概ね12者以上）を弾力的に運用するべきと訴えた。

優良工事 二本松市、郡山市

会員3社が受賞

二本松、郡山両市の2020年度優良建設工事表彰を、当協会会員企業施工工事が受賞した。

【二本松市】管工事業部で二本松第二中学校便所洋式化整備工事（吉田設備）、水道施設部門で下田橋配水管布設工事（野地工業所）が受賞した。表彰式は昨年8月19日、二本松市役所正庁で行われ、受賞5部門10者の代表者らに三保恵一市長から表彰状と記念の盾が贈られた。

【郡山市】土木部門で大越工業所が施工した送水管更新多田野川推進工事が受賞した。表彰式は昨年10月27日、市役所正庁で行われ、受賞13社の代表者と現場代理人に表彰状と記念品が贈られた。

三共設備が管工事部門優勝

建設業労働災害防止協会県支部の2019年度安全競争表彰・管工事部門は、当協会会員の三共設備が優勝した。

大会は例年7月下旬に開き、会員らの安全衛生意識を高め、関係者が一丸となって労働災害撲滅に取り組むことを宣言するとともに、安全衛生に功績のあった事業場、個人等を表彰しているが、今年度は新型コロナウイルスの感染予防、拡大防止の観点から開催を見送り、伝達形式とした。



われら 空衛マン

10年前の記憶

クレハ設備(株)営業部 斎藤 知二

私の会社は、クレハ
ツブやキチントさんの
テレビCMでお馴染
み、(株)クレハのグル
プ会社として、昭和51
年に創立し、今年で45
年を迎えます。会社は
いわき市の南部、車で
10分も走れば茨城県と
いう場所にあります。
私は平成3年に入社
し、今年の4月で勤続
30年を迎えます。30年

活動の事です。
震災直後、私は家族
を連れて、一時、県外
に避難したのですが、
その間にも、会社には
たくさん水道、冷暖
房、空調等の生活イン
フラの修理依頼が途切
れなく入ってきます。
避難していた仲間たち
も連絡を取り合い会社
に集結。資機材や燃料
不足に加え余震に怯え
ながら全員で応急復
旧、修理に当たります。
私は営業部に所属して
いましたが、スコップ
を持って工事部のみな
と一緒に、昼夜を問
わず出張って行って作
業を続けました。
そんな日々が一月
程続いて、応急復旧も
ひと段落つき始めた
頃、4・11のいわき市
南部を震源とする地震
に見舞われます。この
地震の影響で、今まで
やってきた修理が振り
出しに戻ってしまい、
また一からやり直しか
と、心が折れそうにな
ってしまいました。周
りのみんなの顔も疲労

空衛協のうごき

根本事務員 協会事務所

員 協会会議室

支部のうごき

- 【7月】
 - ▽15日 県歴史的建造物保全活用促進協議会第7回総会(海川専務) 県建設センター
 - ▽29日 東北地方整備局との意見交換会(東北地方整備局管轄部、正副会長、支部長、専務) アオウゼ
- 【8月】
 - ▽7日 県建設産業団体連合会令和2年度第2回参与会(海川専務) 県建設センター
 - ▽27日 県建設産業団体連合会令和2年度第29回理事会(大内会長) 県建設センター
- 【9月】
 - ▽3日 令和3年度県予算編成に対する県議会各党の要望聴取会(大内会長、海川専務) 県庁
- 【10月】
 - ▽4日 令和元年度県優良建設工事表彰式(大内会長) コラッセふくしま
 - ▽30日 2020年度特別技術講習会(協会会員、技術委員) 資料送付
 - ▽1日 令和2年度県土木専門研修講師(北関長ほか役員) 県青少年会館
 - ▽26日 2020年度第4回役員会・理事会(会長ほか役員) 県青少年会館
- 【11月】
 - ▽5日 2020年度経営改善研修会(協会会員、経営委員) 資料送付
 - ▽6日 地域に生きる建設企業経営講座(希望会員) 県ハイテクプラザ
 - ▽11日 東北空調衛生工事業協会令和2年度第6回理事会(大内会長) 宮城県管工事会館
 - ▽11日 建設業法令遵守講習会(希望会員) とうほう・みんなの文化セン
- 【12月】
 - ▽1日 福島県の入札制度に対する意見聴取(県総合設備協会(大内会長、海川専務) 杉妻会館)
 - ▽2日 令和2年度建築設備工事東北ブロック会議(大内会長) 江陽グランドホテル
 - ▽2日 東北空調衛生工事業協会令和2年度第7回理事会(大内会長) 江陽グランドホテル
 - ▽2日 第2回広報委員

編集後記

2015年に「フロン排出抑制法」を施行して「フロン排出抑制法」が改正され、2020年4月1日に施行されましたが、改正の目的は、関係者が完了まで原則フロン類の充填を禁止、点検等の履歴保存の徹底をしなければなりません。

「第一種特定製品」に該当するかどうかを調べる方法は、①室外機の銘板やシールを確認する、②機器のメーカーや販売店に問い合わせる、の2つです。

オゾン層を守り、地球の温暖化を防ぐために、各企業の担当者は「改正フロン排出抑制法」を改めて正しく理解し、より一層責任ある行動をとらなければなりません。

委員 伊藤 隆博

支部のうごき

【東北支部】当協会東北支部(大内弘之支部長)と福島地区管工事協同組合青年部(小野国信部長)による毎年恒例の清掃ボランティア活動は昨年10月17日、福島市の荒川桜づつみ公園で行った。

全国管工事業協同組合

内藤さん優勝

親睦ゴルフコンペ開催

昨日10月13日、小名浜カントリー倶楽部で、当協会親睦ゴルフコンペを開催。19名(会員15名、賛助会員4名)が参加した。

古川敏博総務委員長が開会の挨拶をし、遠藤真隆総務委員から競技方法を説明。競技は18ホール

当日の天候は曇りで、いいコンディションでプレーすることができ、参加者は日々練習した腕前を発揮しながらスポーツの秋を満喫した。

グロス84、ネット72・0のスコアで内藤寛さんが優勝。表彰式では、大内弘之会長の挨拶の後、古川総務委員長より成績が発表され、大内会長より賞品が手渡された。

上位入賞者は次の通り(南コース、西コース、ハンデ、ネット)。

▽優勝 内藤寛(内藤工業所) 42、42、12・0、72・0

▽準優勝 新妻武(北関東空調工業) 42、44、13・2、72・8



空調管工機材取扱商社

高田産商株式会社

代表取締役社長 沼田重一

白河営業本部
〒961-0831 白河市老久保126-1
TEL:0248-27-8800(代)
FAX:0248-27-3697

本社・工場
〒963-6131 東白川郡棚倉町棚倉字中居野96-1
TEL:0247-33-3101(代)
FAX:0247-33-2142

いわき営業所
〒973-8402 いわき市内郷御殿町3-68
TEL:0246-38-8831(代)
FAX:0246-38-8832

郡山営業所
〒963-8023 郡山市緑町29-7
TEL:024-973-6394(代)
FAX:024-973-6392

福島県ダクト工事業協同組合

理事長 佐戸川 政実

〒960-2262
福島市在庭坂字枡清水32-1
TEL.024(591)4611

組合員

(有) 移川 鋼板工業所
(株) H G I
(株) 協栄工業
(有) 共立空調工業
(有) 共和工業
(株) 協和サーモテック
(有) 佐戸川ダクト鋳金工業所
(有) 伸和
(有) タンノコーポレーション
(株) 渡辺ダクト工業

③大越健一(大越工業所) 44、45、15・6、73・4

④柳田裕嗣(三菱電機住環境システム東北支社) 45、52、22・8、74・2

⑤安部井省治(ハッ橋設備) 53、49、27・6、74・4

⑥福島県ダクト工事業協同組合(佐戸川政実理事長) 住所 福島市在庭坂字枡清水32の1 連絡先 024(591)4611

新会員紹介

【賛助会員】

21年度一般入試募集 テクノアカデミー会津

県立テクノアカデミー会津(喜多方市塩川町)は、普通課程(職業能力開発校)電気配管設備科の2021年度一般入学試験受験者を募集している。

同科では、配管設備技術、電気設備技術、再生可能エネルギー技術の3つの科目で2年間、施工からメンテナンス技術までの総合的な教育訓練を行い、建築設備分野でのエキスパート養成を目指す。

高校等の20年度新規卒業予定者等のほか、企業在職者も受験できる。

4次試験以降の日程は次の通り。試験の詳細は同校 ☎ 0241 (27) 3221、ホームページ <http://www.tc-aizu.ac.jp/>まで。

▽4次①出願期間=2月1~5日②試験日=2月10日③合格発表=2月17日▽5次①3月1~12日②3月18日③3月22日